

「小中の連携をはかり、 塩山北中学校区の子どもたちを育てていこう」

I 主題設定の理由

「地域で子どもを育てよう」という考えのもと、同じ地域で学ぶ子ども達を育てる教職員が連携を図ることが求められている。特に小・中学校の連携は子どもの実態を知る上で重要で、お互いに情報交換することにより、一人一人の実態に即した指導が可能になる。また、同じ地域で子どもを育てる教職員が課題点を出し合い、共有することでより効果的な指導ができるのではないかと考え、この主題を設定した。

II 研究の具体的内容

1 第1回ブロック交流研究会（臨地研修）

(1) 日時 8月 2日（金） 13:30～15:30

(2) 目的 市内の歴史、文化や自然、施設について講師の先生から学び、子どもの学習と地域理解に役立てる。

(3) 内容

ア 柚木発電所見学（講師：発電所所員様）

- ・笛吹水系の水力発電所の施設見学。
- ・水力発電のしくみや電気事業等について、施設を見学しながら学習する。

イ 雲峰寺と神金地区の史跡めぐり（講師：ボランティアガイド 廣瀬国光様）

- ・雲峰寺宝物殿の「日本最古の日の丸の御旗」等、文化財見学。
- ・番屋等も見学し、神金地区の史跡めぐりをし、貴重な歴史・文化について学習を深める。

2 第2回ブロック交流研究会

(1) 日時 11月13日（水） 14:00～16:30

(2) 場所 塩山北中学校

(3) 内容

ア 授業参観

- ・全学級の授業を公開

イ 全体研究会

- ・本日の授業について
- ・各校の研究及び学力向上の取組について
- ・各校の児童・生徒の様子
- ・意見交換（小中連携に関わって、各校の課題や現状等について情報交換）

3 第3回ブロック交流研究会

(1) 日時 1月27日(月) 14:00～16:30

※予定されていた1月22日(水)に、学区内の学校行事が重なっており延期して実施した。

(2) 場所 玉宮小学校

(3) 内容

ア 授業参観 2年／3・4年／5年／6年の授業を公開

イ 部会別研究会(低・高学年部会)

・本日の授業について

・意見交換

「甲州市『確かな学力』育成プロジェクト」の取り組みと関連して、「授業づくり・授業改善」「学級づくり・集団づくり」「保護者・地域住民との連携」の3本柱に基づいて、情報交換や意見交換を行う。

III 成果と課題

1 成果

- ・臨地研修では、市内の発電施設や、地域の文化財について、実際に目で見て多くを学び、理解を深めることができた。地域素材を、教材として生かしていきたい。
- ・今年度は、塩山北中と玉宮小で授業公開を行い、児童・生徒達が意欲的に学ぶ姿が見られた。第2回は塩山北中の授業参観後、全体で研究会を行い、塩山北中学区の子どもたちについて様々な点で共通理解が得られ、有意義な会となった。
- ・第3回は授業参観後、低・高学年ブロックの2つのブロックに分かれて研究会を行った。少人数で意見が出しやすく、充実した研究会になった。各校の取組についても具体的に話を聞くことができ、今後の指導に生かせることが多かった。

2 課題

- ・第3回目の研究会が学校行事と重なるため毎年日程を変更しての実施になっているが、各校の行事にも配慮しながらできるだけ多くの先生方が参加できる態勢を取っていきたい。
- ・各校の取組を知ることができよかったが、これからも交流を続けていく上で各校独自の取組と共に、足並みをそろえて取り組める部分(学習規律など)を見付け、取組を行っていくのもよいのではないか。
- ・小中の連携(中学校の先生の出前授業など)や、小小の連携(学年ごとの交流)、各校の6年生と、中1の情報交換会などをさらに進めていく。

IV 来年度に向けて

- ・授業公開の仕方やローテーションについては、年度のはじめに確認するとよい。
- ・甲州市の「確かな学力」育成プロジェクトとの関連も図りながら進めていけるとよい。

(ブロック長 田邊珠紀)